

## 2020年度ライセンス制度の1級及び2級認定講習の実施方法（概要）

一般財団法人全日本野球協会  
アマチュア野球規則委員会

### 1. 1級認定講習

#### (1) 認定講習の流れ

- 受講資格者は、2018年4月1日時点で2級を取得している審判員。
- 筆記テストと実技評価の2段階方式とする。
- 筆記テストの合格者のみが実技評価に進める。
- 筆記テストと実技評価の両方とも全日本野球協会（以下「BFJ」）が実施する。

#### (2) 筆記テスト

- テスト問題は、公認野球規則、アマチュア野球内規、野球審判員マニュアル（アマチュア野球規則委員会編）から出題する。
- 問題の形式は○×方式、問題数は25問、試験時間は30分とする。
- 1問2点として40点以上が合格とする。
- 試験会社へ委託し、各都道府県の会場（全国約260箇所）のいずれかで受講する。
- 受講者が各自でインターネットにより申し込む（登録）。
- 申込期間は2月27日（木）から8月28日（金）まで。
- 筆記テスト実施期間は3月1日（日）から8月31日（月）まで。
- 上記の期間内であれば何回でも受講できる。
- 受講料は10%消費税込みで初回5,100円、2回目以降3,600円。

#### (3) 実技評価

- 全日本野球協会主催の実技評価会（4か所程度）と、JABA 地区別審判講習会（毎年2月から4月にかけて開催予定）で評価を行う。実技評価の会場への交通費等は、受講者が負担する。
- 会場・日時等はBFJが設定し、筆記テストの合格者にBFJから通知（指定）する。
- 降雨等が予想される場合は、その会場での実技評価を中止する場合がある。
- 個人的な事情により指定日・指定会場で受講できなかった場合、または降雨等により指定会場での実技評価が実施されなかった場合は、
  - ① 他会場での受講を認める。
  - ② 2020年度に実技評価を受講しなかった場合に限り、2021年

度に実技評価を受講する際には筆記テストが免除されることとする。(2020年度の筆記テスト合格の実績を2021年度まで有効とする。)

- 受講料は5,100円(10%消費税込み)とし、前納制(BFJへ入金)とする。

## 2. 2級認定講習

### (1) 認定講習の流れ

- 受講資格者は、2018年4月1日時点で3級を取得している審判員。
- 筆記テストと実技評価の2段階方式とする。
- 筆記テストの合格者のみが実技評価に進める。
- 筆記テストは1級認定講習と同じBFJのシステムを利用する。
- 実技評価は、各都道府県の審判員組織または野球団体(以下「各都道府県の審判員組織」)が実施する。

### (2) 筆記テスト

- 1級認定講習と同じ。ただし、合格は35点以上とする。

### (3) 実技評価

- 講習会方式(1日間)で実施し、会場・日時・評価者などは各都道府県の審判員組織が決める。
- 実施評価のカリキュラム、評価基準などはBFJが作成する。
- 評価は3人以上で行い、評価者の平均点をもって評価する。
- 受講料の有無および金額などについては、各都道府県の審判員組織の任意とする。(受講料の算出の例:球場使用料、弁当代、協力チームへの謝礼など。)
- 個人的な事情により指定日・指定会場で受講できなかった場合、または降雨等により指定会場での実技評価が実施されなかった場合の取り扱いは、1級認定講習と同じ。

## 3. 筆記テスト問題の例

- 投手がボールを受け取った後マウンドの土の部分から離れた場合、打者はバッタースボックスを離れてもよい。(正解:○、規則5.04b4A)
- 走者一塁、打者は遊撃手へのゴロを打った。遊撃手は二塁へトスしようとしたが止めて一塁に送球し、それが悪送球となってダッグアウトに入った。一塁走者と打者走者には、送球が遊撃手の手を離れたときの占有塁から2個の塁が与えられる。(正解:×、規則5.06b4G、野球審判員マニュアル第3版65ページ(3))

- インフィールドフライと宣告された飛球を、内野手が故意落球した。インフィールドフライの規則が適用される。(正解:○、規則定義 40 原注)

#### 4. その他

- 1級および2級の認定講習の実施に関する通知などは、BFJ からアマチュア野球4団体を通じて各都道府県の審判員組織に伝達されるが、その詳細については BFJ ホームページに掲載するので、都道府県の各団体や受講希望者などは適宜確認すること。

##### 【BFJ ホームページの掲載事項の例】

- 認定講習の実施に関する通知
- 1級および2級の筆記テストの合格者（審判員番号のみ）
- 1級の実技評価の指定日時・会場（審判員番号のみ）
- 1級の認定講習の合格者（審判員番号のみ）

以上